

令和7年度 三重大学教育学部
学校推薦型選抜 推薦Ⅰ

技術・ものづくり教育コース

入学試験問題（小論文）

令和6年11月23日（土） 試験時間 10：00～11：30

【注意事項】

- ◆ 試験開始の合図があるまで中を見てはいけません。
- ◆ 試験開始後ただちに落丁、乱丁等の有無を確認し、異常がある場合には監督者に申し出てください。
- ◆ 問題および解答用紙の内訳は以下のとおりです。

小論文	問題用紙1枚
	解答用紙2枚
	下書き用紙1枚
- ◆ *不足がある場合は申し出てください。
- ◆ 解答用紙に受験番号を記入してください。
- ◆ 試験終了後、問題用紙・解答用紙ともに回収します。持ち帰らないでください。
- ◆ 下書き用紙は持ち帰ってください。
- ◆ その他、解答にあたっては、監督者の指示に従ってください。

問題（配点：100 点）

以下の文は、中学校技術・家庭科（技術分野）の学習指導要領の一部です。この文章を読んで次の問いに答えてください。

A 材料と加工の技術

(1) 生活や社会を支える材料と加工の技術について調べる活動などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 材料や加工の特性等の原理・法則と、材料の製造・加工方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解すること。

イ 技術に込められた問題解決の工夫について考えること。

(2) 生活や社会における問題を、材料と加工の技術によって解決する①活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 製作に必要な図をかき、安全・適切な製作や検査・点検等ができること。

イ 問題を見いだして課題を設定し、材料の選択や成形の方法等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えること。

(3) これからの社会の発展と材料と加工の技術の在り方を考える活動などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 生活や社会、環境との関わりを踏まえて、技術の概念を理解すること。

イ 技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えること。②

問1（配点：30 点）

材料と加工の技術に関して、あなたが中学校で学んだ内容を簡単に説明してください。

問2（配点：30 点）

中学校技術科担当の教員は、生徒に材料と加工の技術に関して文章中にあるように生徒を指導しなければなりません。下線部①に関して、あなたが考える生活や社会における具体的な問題を一つ取り上げ、中学校技術の時間において、材料と加工の技術によって解決する方法を提案してください。

問3（配点：40 点）

下線部②に関して、(A) 技術を評価するとはどういうことを指すのか、また (B) 新たな発想に基づく改良と応用としてどのような活動があるのか、(A) (B) それぞれについてあなたの考えを述べてください。

2 枚目

志 望 コース名	技術・ものづくり教育コース	受 験 科目等	小論文	受 験 番 号	
-------------	---------------	------------	-----	------------	--

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

下書き用紙